



ほうなん

平成31年 2月号

杉並区立
方南小学校

03(3322)7661

<http://www.honan-e.suginami-tky.ed.jp/>

大坂なおみ選手の思いやり

副校長 小杉 謙次

1月26日(土)創立80周年記念式典・祝賀会には多くのご来賓・保護者・地域の皆様のご来校いただき、大盛況の中、無事とり行うことができました。誠にありがとうございました。創立90周年、100周年に向け、これからも地域から愛される学校を目指して参ります。

今や話題のプロテニスプレーヤー、皆様もご存じの大坂なおみ選手。最近の全豪オープンでも大活躍でした。

2018年9月8日、ニューヨークで行われた全米オープン女子シングル決勝戦が大変、印象的でした。大坂なおみ選手がセリーナ・ウィリアムズ選手を破り、日本人選手として初めて4大会での優勝を勝ち取りました。試合は、大坂選手が力強いプレーで優勢に進める中、ウィリアムズ選手は禁じられている客席からのコーチの指示、プレーが思い通りにならない怒りにラケットをコートに叩きつけた行為、審判への暴言などで、ペナルティを受けました。審判の厳しさに抗議する観客の中で、会場は異様な雰囲気になっていました。表彰式もブーイングの中で始まり、ウィリアムズ選手はサンバイザーをおろして涙を隠す大坂選手の肩を抱いて「ブーイングはもうやめて。」と観客席に呼びかけました。大坂選手は優勝選手としてのコメントを求められると、「皆がセリーナを応援していたのを知っているから、こんな終わり方になって残念です。ただ試合を見てくれてありがとう。」と観客に感謝しました。ウィリアムズ選手に対しても「全米オープンの決勝でセリーナと戦うことが夢でした。あなたと試合ができて本当に感謝しています。」と頭を下げました。

自分が優勝したの喜びよりも周囲への思いやりを見せた大坂選手の言葉で、判定に怒っていた観客も我に返り、中には、涙を流している人もいました。

大坂選手は一見大柄な外国人選手のように見えますが、日本人の母親に相手を思いやる大切さ、優しさをしつけられて育ったようです。ハイチ人の父親は、今まで日本で受けた恩義を忘れずに日本国籍で競技を続けるよう勧めているそうです。

そのような家庭で育てられた大坂なおみ選手が、世界に素敵な思いやりをみせてくれました。

「よいプレーだけではなく、よりよい教育の勝利。」と、あるファンからの言葉です。

「しっかり抱いて、下に降ろして、歩かせろ」という子育ての言い伝えがあります。親に「しっかり抱いて」もらって、安心感を得た子供だけが、自分で歩こうとする自立心をもつようです。

私自身も我が子を「しっかり抱いて」育ててきた自問自答いたしました。小学生のうちにはかできないことがたくさんあります。いつの間にか大きくなってしまいうちの子どものために、今しかできない教育の必要性を感じました。

「with you プロジェクト」保護者・地域の皆様と共に生きる方南小学校を平成31年も目指して参ります。子どもたちのために今しかできないことを皆様と共にやっていきたいと思ひます。

ご支援・ご協力をよろしくお願ひします。

お知らせしてありますように、2月1日(金)から3日(日)まで、セシオン杉並で、連合作品展が開かれます。書写、図工、理科、それぞれの各校代表の作品が展示されていますのでぜひご覧ください。

たてわり班活動をふりかえって…



1年生

★たてわりはんで、ふうせんバレーをやりました。ふうせんがうまくとどかなかったら、6ねんせいのおねえさんがふうせんをなげさせてくれました。とてもやさしいおねえさんでうれしかったです。

★たてわりはんで、ハンカチおとしをやりました。きゅうしょくもいっしょにたべました。いろいろなけいかくをたててくれた6ねんせいに、「ありがとう。」といいたいです。

★6ねんせいといっしょに、いすとりゲームをしました。1かい目は2いだったけど、2かい目は1いだったのでうれしかったです。また、いっしょにやりたいです。

★たてわりはんで、なんでもバスケットをしました。一ばんさいごにのこった人が、ぱつゲームで、カエルのものまねをして、かえるとびを20回しました。

★たてわりはんで、ハンカチおとしをしてあそびました。おにになるまえ、どきどきして、たのしかったです。目をつぶっているのにむちゅうで、ハンカチがおかれているのに気づきませんでした。

★たてわりはんであそびました。ふうせんバレーのルールをおぼえました。まけてくやしかったけれど、こころはたのしくて、いっぱいあせをかきました。うれしいとたのしいがまざったと、ぼくはこころのなかでおもいました。

★ぼくは、たいいくかんでドッジボールをしました。まえにいったけれど1かいもなげられませんでした。おにいさんは、つよかったけれど、まけてしまいました。でも、おもしろかったです。つきこそはぜったいにボールをなげます。

★わたしは、たいいくかんでドッジボールをしました。おにいさん、おねえさんは、かっこよかったです。「赤いせんから出ないように。」と、いわれたので気をつけました。わたしももっとつよくなりたいたいとおもいました。

★わたしは、ドッジボールをしました。ボールにあたらないようにがんばってにげたり、よけたりしゃがんだりしていたら、あたりませんでした。あいてのチームはつよくてまけました。くやしかったけれど、たのしかったです。

5年生

★6年生はいつも下級生に楽しい遊びを考えてくれます。どんな風に説明をすれば分かりやすくなるかを考えてくれているところが、とてもすごいなあと思いました。

★来年のたてわり班活動では、下級生に優しくし、みんなをまとめられるようにになりたいです。今年の6年生のように、いつも楽しい遊びを考えたいです。

★たてわり班で楽しく「風船バレー」ができたのは、6年生が遊びを考えて準備してくれていたからだと思います。私も下級生が楽しくできるようにまとめていきたいです。

★6年生の仕事を引きつぐことを意識して、たてわり班の活動をしていると、準備や班をまとめることは大変だと思いました。そんなに大変なことをやっている6年生はすごいと思いました。

★ぼくは、6年生の班長や副班長の仕事を引きつぐことに少し不安がありますが、その仕事をやってみたいです。班の役に立てるようにがんばります。6年生、今までありがとうございます。

★私は6年生にあこがれていました。6年生は話上手だからです。いつも場を盛り上げてくれて、私はすばらしいと思っていました。「今度は、私がやるんだ。」と6年生に感謝をしています。

★ドッジボールをした時、6年生がボールをとって下級生に渡してあげている姿を見ました。また、たてわり班活動の最初から最後まで笑顔でみんなに接していました。私も、下級生に優しくすることができる6年生になりたいです。

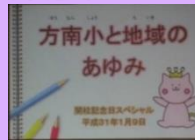
★給食やゲーム遊びの時に、1・2年生はどうしたらよいかわからず、戸惑っていることがあります。そんな時は、6年生が声かけをして教えてあげていました。6年生を見習い、私も年下の子が困っている時に声をかけるようにしたいです。

★6年生が進んで司会をし、たてわり班を運営していました。私は、今の6年生のように年下の子と積極的に関わり、いっぱい話をして仲良くなりたいたいと思いました。班長もやってみたいです。

1/9 (水) 開校記念集会



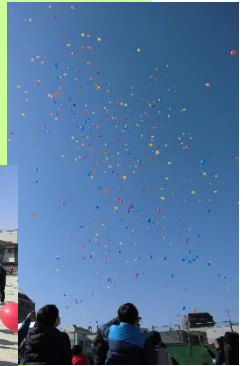
方南小学校の卒業生（6期生）谷島 昶さんに来ていただき、開校当時の様子をお話していただきました。



1月9日は
創立記念日
です

風船とばし

サイエンスショーの後、校庭に出て、風船を飛ばしました。空一面に、色とりどりの風船が飛んでいきました。



方南クイズをしたり、サイエンスショーを見たりしました。80周年を記念した特別な時間を過ごすことができました。



1/23 (水) 80周年記念集会

特別支援教育の取り組み

特別支援コーディネーター 杉本 真理
北村 さつき

「いってきます。」「いってらっしゃい。」「ただいま。」「おかえり。」

ある日のある教室でのひとコマです。ほうなん教室に通室する子どもが自分の教室を出ていくときや、通室を終え帰ってきたときに、このようなやりとりが聞こえてきます。

今年度、方南小学校に「ほうなん教室」（特別支援教室）ができました。週に1日、「巡回指導教員」が来て、一人一人の課題に合った指導を行っています。これまでの通級とは異なり、自分の学級で学習しながら、決められた時間にほうなん教室に通う仕組みになっています。それぞれの子どもの個性に応じた特別支援教育を校内で受けることができるようになりました。校内で行われるため、生活の様子や友達との関わりを巡回指導教員と担任の双方で共有しやすくなり、今までより素早く児童の変化に対応できるようになりました。また、通室の時間を終え、教室に戻ると、すぐに自分の教室で過ごせるということも大きなメリットの一つだと言えます。

特別支援教育というと、「特別」な一部の児童が対象と思う方もいると思います。方南小学校では、「全児童が特別支援教育の対象である」ということを基本的な考え方としています。どの児童にも、得意なことと苦手なことがあると思います。努力しても学習内容が定着しない、友達とのトラブルが頻繁に起きてしまうなど、それぞれに困る状況があると思います。そのような児童の苦手なことや困っていることを理解し、学校生活をよりよく送れるようにするために「特別支援教育」があります。

方南小学校では、週1日、スクールカウンセラーが子どもたちや保護者の方の相談を受けたり、ソーシャルスキルトレーニングを行ったりしています。また、週2日、学習支援教員が教育上支援を必要とする子どもに対して算数科の授業を行っています。

子どもたちの様子で、気になることや相談したいことがありましたら、気軽に担任や特別支援コーディネーター、スクールカウンセラーなどに、ご相談ください。この子にとって、よりよい方法と一緒に見つけていきたいと考えています。

～特別活動の取り組みから～

特別活動主任 野村 洋平

特別活動では、集団の一員としての自覚を深め、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てることを目標としています。学級活動、児童会活動、委員会活動やクラブ活動、たてわり班活動などを年間を通して行っています。なかでも児童会活動として行っている代表委員会では、4～6年生までのクラスの代表が、学校生活を楽しく豊かにするためのいろいろな企画をして計画的に活動しています。

2学期には、泉南中の生徒会与「学校をより良くするための取り組み」をテーマに交流会を行いました。毎年継続して行っていて、今年度で5年目になります。生徒会のメンバーの中には方南小の卒業生も多く、自分たちの経験談なども踏まえながらアドバイスをしてくれました。それを参考にすることで代表委員のメンバーも積極的に意見を交換し、次の活動への意欲がとても高まりました。3学期には、方南小学校の創立80周年を祝う集会を代表委員が中心となって計画しました。

今後も学校生活の様々な場面で、児童一人一人が方南小学校の一員として自分の役割を自覚し、伸び伸びと力を発揮できるように特別活動の取り組みを充実させていきたいと思えます。



2月の行事予定

2月の生活目標

寒さに負けないで元気に過ごそう

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	金	のびのび学習 新一年生保護者会（多目的室14時～）	15	金	こどもまつり（1～3校時） のびのび学習
2	土		16	土	
3	日		17	日	
4	月	委員会 	18	月	クラブ
5	火	歩数調査（高学年）始 社会科見学（3年） 学校保健委員会	19	火	歩数調査（低学年）始 
6	水	午前授業	20	水	たてわり集会
7	木	読書週間始	21	木	たてわり班活動（プレゼント作り5校時）
8	金	理科出前授業（4年） 新一年交流発表会①（1年）	22	金	のびのび学習 認知症サポーター養成講座（5・6年）
9	土	学校公開 ICT授業 薬物乱用防止教室（6年）	23	土	
10	日		24	日	
11	月	建国記念の日 歩数調査高学年終	25	月	委員会 歩数調査（低学年）終
12	火	新一年交流発表会②（1年）	26	火	保護者会（低）
13	水	B時程午前授業	27	水	
14	木	読書週間終	28	木	保護者会（高）

《スクールカウンセラー来校日・2月》

佐治 祥先 先生…1日（木）、8日（木）、14日（水）、15日（木）

カウンセラー室 直通電話番号 3322-7678（留守番電話にメッセージを入れてください）

★授業ボランティアを募集しています★（交通費、給食費は支給されます。）

授業のお手伝いをしてくださる方を探しています。授業や行事を児童と一緒に楽しんでくれる方、小学校教員を目指している方など、大歓迎です。

お問い合わせは、副校長まで（電話番号 3322-7661）